

地域自殺実態プロファイル 2025

資料2

【東京都あきる野市】

取扱注意

(行政区コード：132284)

推奨される重点パッケージ

重点パッケージ	高齢者 生活困窮者 勤務・経営 無職者・失業者
---------	----------------------------------

- ・「推奨される重点パッケージ」は下記「地域の自殺の特徴」の上位3区分の自殺者の特性と「背景にある主な自殺の危機経路」を参考に「子ども・若者」、「勤務・経営」、「生活困窮者」、「無職者・失業者」、「高齢者」の中から選定している。「ハイリスク地」や「自殺手段」と記載がある場合は、次頁の「地域の自殺の特性の評価」で当該指標が全国で上位10%以内(☆☆)であったことを示す。
- ・「推奨される重点パッケージ」は過去5年の合計に基づいており、経年的な推移(過去5年の増加傾向等)は考慮していない。
- ・地域における優先的な課題となりうる施策について検討する際は、まず目安として「推奨される重点パッケージ」を確認いただき、その上で次頁の「地域の自殺の特性の評価」(人口10万人あたりの自殺死亡率(以下、(人口10万対)と標記)等の数値の全国の市区町村中における相対的な高低をもとに評価している)等、地域自殺実態プロファイルの他の詳細データ等を勘案していただきたい。

■ 1 地域の自殺の特徴

- ・東京都あきる野市(住居地)の2020~2024年の自殺者数は合計75人(男性47人、女性28人)であった(厚生労働省「地域における自殺の基礎資料(自殺統計)」(自殺日・住居地)より集計)。

表1-1 地域の主な自殺者の特徴(2020~2024年合計)〔公表可能〕 <個別集計(自殺日・住居地)>

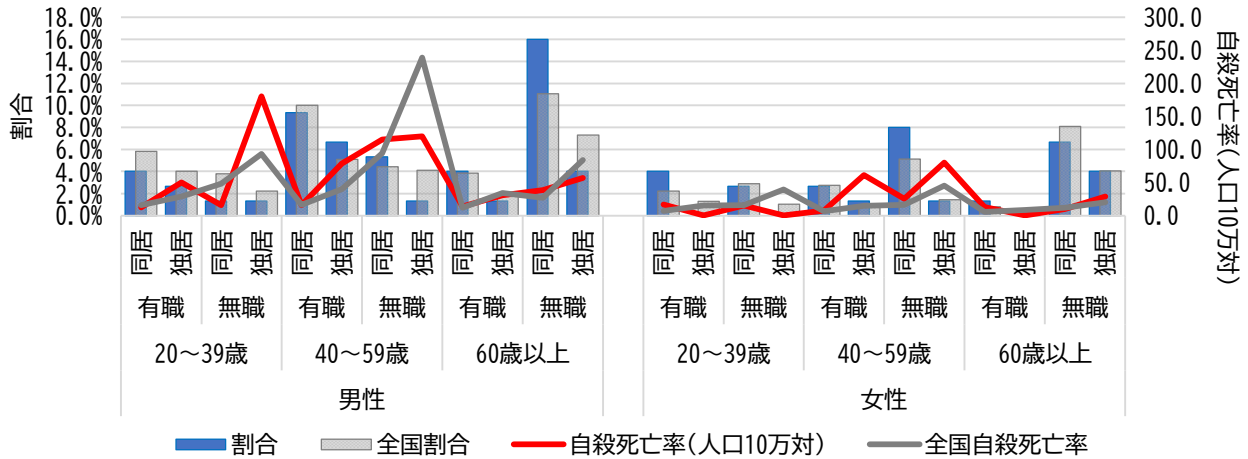
自殺者の特性上位5区分	自殺者数 (5年計)	割合	自殺死亡率* (人口10万対)	背景にある主な自殺の危機経路**
1位:男性60歳以上無職同居	12	16.0%	38.2	失業(退職)→生活苦+介護の悩み(疲れ)+身体疾患→自殺
2位:男性40~59歳有職同居	7	9.3%	15.8	配置転換→過労→職場の人間関係の悩み+仕事の失敗→うつ状態→自殺
3位:女性40~59歳無職同居	6	8.0%	25.7	近隣関係の悩み+家族間の不和→うつ病→自殺
4位:男性40~59歳有職独居	5	6.7%	78.7	配置転換(昇進/降格含む)→過労+仕事の失敗→うつ状態+アルコール依存→自殺
5位:女性60歳以上無職同居	5	6.7%	10.2	身体疾患→病苦→うつ状態→自殺

資料：警察庁自殺統計原票データをいのち支える自殺対策推進センター(以下、JSCP)にて個別集計・区分の順位は自殺者数の多い順で、自殺者数が同数の場合は自殺死亡率の高い順とした。

* 自殺死亡率の算出に用いた人口は、総務省「令和2年国勢調査」就業状態等基本集計を基にJSCPにて推計したもの。

** 「背景にある主な自殺の危機経路」は、ライフリンク「自殺実態白書2013」を参考に推定したもの(詳細は付表の参考表1参照)。自殺者の特性別に見て代表的と考えられる経路の一例を示しており、記載の経路が唯一のものではないことに留意いただきたい。

図1-2 地域の自殺の概要（2020～2024年合計）〔公表可能〕＜個別集計（自殺日・住居地）＞



（数表は付表1及び2を参照）

資料：警察庁自殺統計原票データを JSCP にて個別集計

■ 2 地域の自殺の特性の評価

表2-1 地域の自殺の特性の評価（2020～2024年合計）

	指標値	ランク
総数*1)	18.7	★
男性*1)	23.6	-
女性*1)	13.9	★★a
20歳未満*1)	7.4	★★a
20歳代*1)	21.9	★
30歳代*1)	13.0	-
40歳代*1)	24.5	★
50歳代*1)	26.2	★
60歳代*1)	21.3	★
70歳代*1)	14.2	-
80歳以上*1)	24.6	★
若年者(20～39歳)*1)	17.3	-
高齢者(70歳以上)*1)	18.6	-
ハイリスク地*3)	117%/+13	-
勤務・経営*2)	18.3	★a
無職者・失業者*2)	32.4	-a
自殺手段*4)	28.0%	-

*1) 地域における自殺の基礎資料（自殺統計）に基づく自殺死亡率（人口10万対）。

*2) 個別集計に基づく20～59歳における自殺死亡率（人口10万対）（公表可能）。

*3) 地域における自殺の基礎資料（自殺統計）に基づく発見地÷住居地（%）とその差（人）。

*4) 地域における自殺の基礎資料（自殺統計）または個別集計に基づく首つり以外の自殺者の割合（%）。

自殺手段関連資料（p.6）参照。

・ランク欄に「a」と表示されている場合は、自殺者1人の増減でランクが変化することを示す。

・指標値欄に「*」と表示されている場合は、指標を算出していないことを示す。

ランクの標章（詳細は付表の参考表2及び3参照）

ランク	
★★★/☆☆	上位10%以内
★★/☆	上位10～20%
★	上位20～40%
-	その他
**	評価せず

※ 全国の市区町村における当該指標値に基づく順位を評価した。

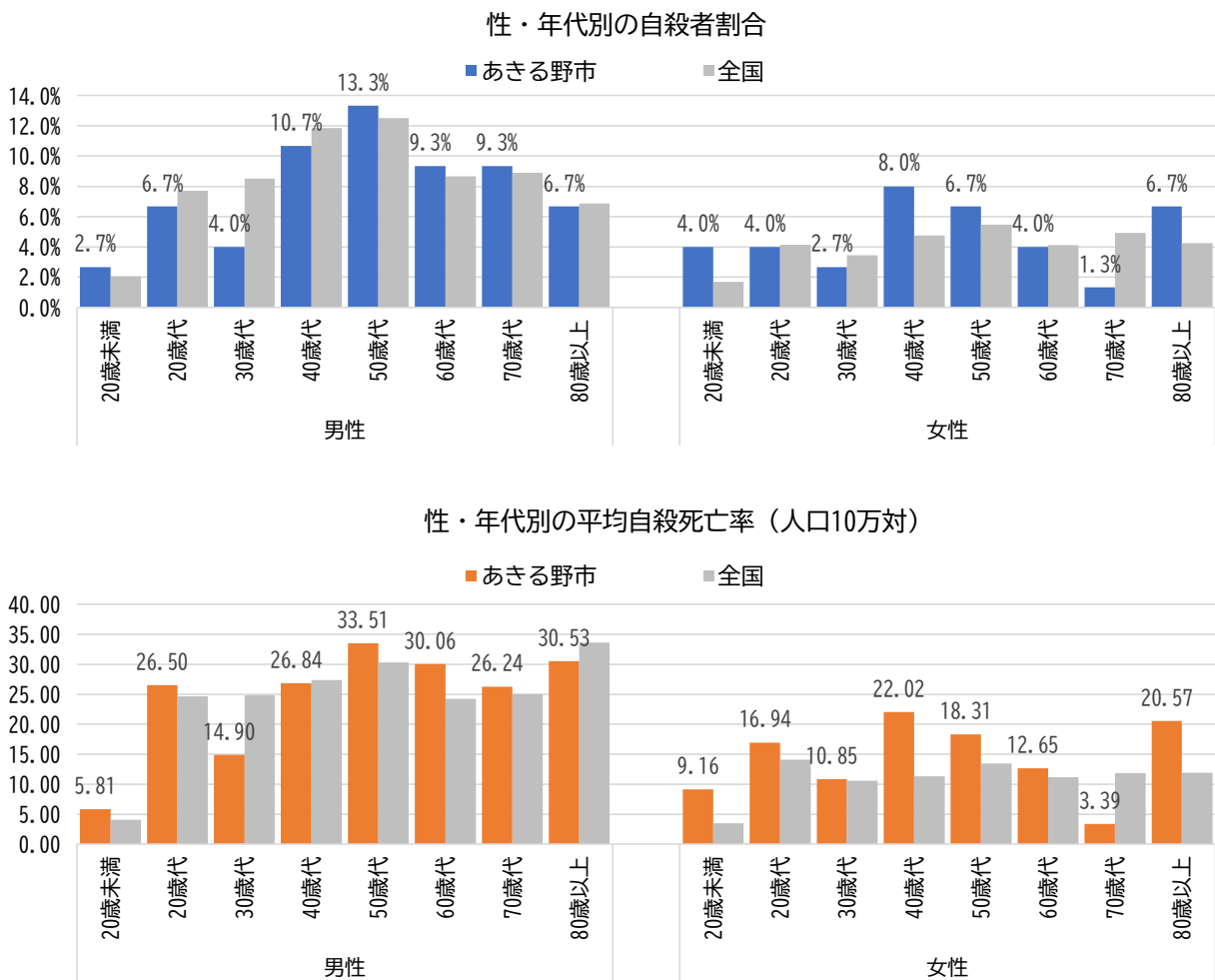
■ 3 全般的な状況

表3-1 自殺者数および自殺死亡率の推移（2020～2024年）

	2020	2021	2022	2023	2024	合計	平均
自殺統計(自殺日・住居地) 自殺者数	17	6	19	12	21	75	15.0
自殺統計(自殺日・住居地) 自殺死亡率	21.07	7.48	23.72	15.04	26.41	-	18.74
人口動態統計 自殺者数	18	7	19	14	24	82	16.4

資料：厚生労働省「地域における自殺の基礎資料（自殺統計）」及び厚生労働省「人口動態調査」保管統計表 都道府県編

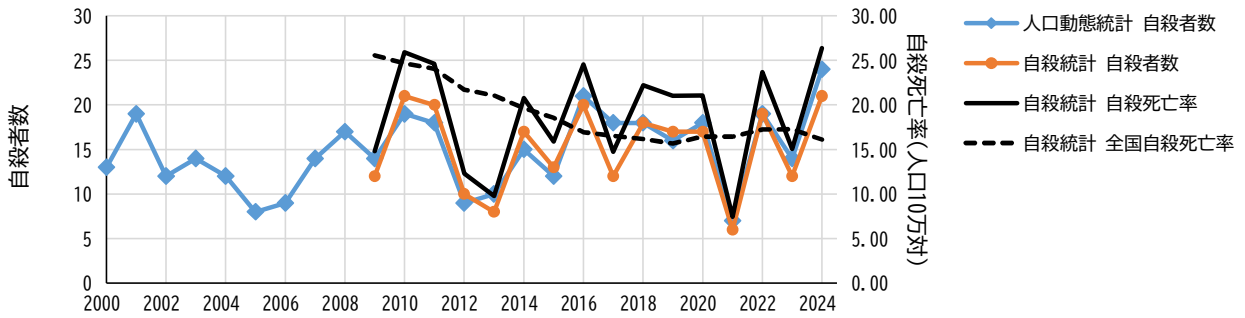
図3-2 性・年代別の自殺者割合及び平均自殺死亡率（2020～2024年） <地域における自殺の基礎資料（自殺統計）（自殺日・住居地）>



(数表は付表3ないし5を参照)

- ・性・年代別の自殺者割合は、全自殺者に占める割合を示す。

図3-3 自殺者数及び自殺死亡率の長期的推移



(数表は付表6を参照)

■ 4 子ども・若者関連資料

表4-1 自殺者数の学生・生徒等別の内訳 (2020~2024年合計) <個別集計(自殺日・住居地)>
 ※ 斜体は公表不可(注1・2)(公表する場合は区分を合算し5人以上にすること)

学生・生徒等 (全年齢)	自殺者数	割合	全国割合
中学生以下			15.7%
高校生			32.6%
大学生			40.8%
専修学校生等			10.9%
合計	5	100%	100%

資料：警察庁自殺統計原票データを JSCP にて個別集計

(注1) 各自殺者数の5年合計値が5人未満の場合は斜体としており、公表不可。

(注2) 本表の「中学生以下」「高校生」「大学生」「専修学校生等」のいずれかが5人以上であっても、本表の合計値から、前年各年の各項目(「中学生以下」「高校生」「大学生」「専修学校生等」)の数値が逆算できる場合は斜体としており、公表不可。

・新原票項目に基づく学生・生徒等の男女別内訳ならびに、高校生の詳細内訳等については、別紙「地域自殺実態プロファイル2025 追加資料1 職業一覧_学生等」を参照のこと。

■ 5 勤務・経営関連資料

表5-1 職業別の自殺の内訳（2020～2024年合計）〔公表可能〕 <個別集計（自殺日・住居地）>

職業	自殺者数	割合	全国割合
有職	28	38.9%	40.0%
無職	44	61.1%	60.0%
合計	72	100%	100%

資料：警察庁自殺統計原票データを JSCP にて個別集計

・性・年齢・同居の有無の不詳を除く。

・令和4年1月の自殺統計原票の改訂に伴い職業分類が新しくなったため、これまで「有職者の職業分類」を掲載していたところ、「有職」「無職」の分類へ変更した。

・令和4年以降の分類に基づく「職業の内訳」については、別紙「地域自殺実態プロファイル 2025 追加資料1 職業一覧」および「地域自殺実態プロファイル 2025 追加資料1 事業主体」を参照のこと。

■ 6 高齢者関連資料

表6-1 60歳以上の自殺者数の内訳（2020～2024年合計）〔公表可能〕 <個別集計（自殺日・住居地）>

同居人の有無		自殺者数		割合		全国割合	
		あり	なし	あり	なし	あり	なし
男性	60歳代	4	3	14.3%	10.7%	12.7%	10.2%
	70歳代	6	1	21.4%	3.6%	14.6%	8.9%
	80歳以上	5	0	17.9%	0.0%	12.5%	5.7%
女性	60歳代	2	1	7.1%	3.6%	8.1%	2.9%
	70歳代	1	0	3.6%	0.0%	8.7%	4.3%
	80歳以上	3	2	10.7%	7.1%	6.9%	4.4%
合計		28		100%		100%	

資料：警察庁自殺統計原票データを JSCP にて個別集計

・60歳以上の性・年代・職業（7区分）・同居人の有無別の集計については付表2を参照。

■ 7 ハイリスク地関連資料 <地域における自殺の基礎資料（自殺統計）（自殺日）>

表7-1 発見地住居地別の自殺者数の推移

	2020	2021	2022	2023	2024	合計	集計 (発見地/住居地)	
							比	差
発見地	26	8	19	14	21	88	比	117%
住居地	17	6	19	12	21	75	差	+13

表7-2 発見地住居地別の自殺者数（年代別）

2020～2024年合計	20歳未満	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80歳以上	不詳	合計
発見地	5	13	9	14	15	11	9	11	1	88
住居地	5	8	5	14	15	10	8	10	0	75

■ 8 自殺手段関連資料

公表不可

■ 9 自殺者における自殺未遂歴の有無

表9-1 自殺未遂歴の有無別自殺者数の推移 <地域における自殺の基礎資料（自殺統計）（自殺日・住居地）>

未遂歴		2020	2021	2022	2023	2024	合計	割合	全国割合
総数	あり	6	1	4	2	7	20	26.7%	19.7%
	なし	6	1	12	7	13	39	52.0%	63.2%
	不詳	5	4	3	3	1	16	21.3%	17.1%
	合計	17	6	19	12	21	75	100%	100%
男女別									
男性	あり	4		1	1	4	-		
	なし	5		11	5	5	-		
	不詳	2		2	2	1	-		
女性	あり	2		3	1	3	-		
	なし	1		1	2	8	-		
	不詳	3		1	1	0	-		

- ・地域における自殺の基礎資料（自殺統計）で自殺未遂歴の有無が秘匿処理されている場合等は、表9-2 自殺未遂歴の有無別自殺者数の注記を参考のこと。
- ・なお、市町村合併後や二次医療圏単位での集計では、集計元の（旧）市町村の未遂歴別自殺者数に秘匿処理がなされている場合は、年次の合計および5年合計以外を空欄にしている。

表9-2 自殺未遂歴の有無別自殺者数（2020～2024年合計） <個別集計（自殺日・住居地）>

未遂歴	自殺者数	割合	全国割合
あり	20	26.7%	19.7%
なし	39	52.0%	63.2%
不詳	16	21.3%	17.1%
合計	75	100%	100%

資料：警察庁自殺統計原票データをJSCPにて個別集計

（注1）各自殺未遂歴の有無の5年合計値が5人未満は斜体としており、公表不可。

（注2）ただし、本表の「あり」「なし」「不詳」のいずれかが5人以上であっても、個別集計の（合計）値から、前表各年の各項目（「あり」「なし」「不詳」）の数値が逆算できる場合は斜体としており、公表不可。

（注3）本表の一部数値について、集計プログラムの特性上値が斜体で記載されることがある。「地域における自殺の基礎資料（自殺統計）」から算出可能な場合の公表は差し支えないので、「地域における自殺の基礎資料（自殺統計）」及び表9-1を確認すること。

（注4）追加資料1「精神科・心療内科通院の有無」では、精神科や心療内科への通院状況について、男女別に集計し提示しており、こちらも併せて参照のこと。